海賊対処の第27次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出港

~ 派遣海賊対処行動水上部隊 (第27次隊) 出国行事の模様 ~

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動のための第 27 次派遣水上部隊の出国行事が 3月 11日に開催され、護衛艦「てるづき」が横須賀基地(神奈川)から出港した。同部隊は、第 6 護衛隊司令 (近藤 匡 1 等海佐)の指揮の下、護衛艦「てるづき」(橋本 聖一艦長)が任務にあたる。 乗組員約 210 名並びに海上保安官 8 名により編成されており、現地に到着次第、先に派遣された第 26 次部隊の護衛艦「きりさめ」に替わり、護衛活動を開始することになる。

式典では、小林鷹之防衛大臣政務官及び自衛艦隊司令官山下万喜海将より派遣隊員への 訓示が述べられた。

当協会からは川崎汽船株式會社 門野英二専務執行役員、株式会社商船三井 小林正則 執行役員他8名が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア 沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に感謝の意を表した。

(海務部 大森)

出国行事



派遣隊員に訓示する小林防衛大臣政務官



派遣隊員に訓示する山下自衛艦隊司令官



挨拶される当協会代表川崎汽船株式會社門野専務執行役員



日本船主協会からの花束贈呈



出航の挨拶をする近藤隊司令



「てるづき」に乗艦する派遣隊員



出港する「てるづき」



横断幕と共に、護衛艦を見送る日本船主協会関係者